

郷心会だより

VOL.
103

発行 郷心会連合会
発行人 蔵田 和 樹
発行日 2014年1月

郷心会連合会（〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル内）
E-mail:kyosinre@mail.mazda.co.jp ホームページ <http://www.kyoshinkai.jp/>

2014年新春のご挨拶

広島県／湯崎知事



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、県内景気は全体として緩やかに回復していますが、業種や企業規模によって改善にバラツキがみられる状況もございます。

こうした中、県では、「ひろしま未来チャレンジビジョン」の中盤を迎える重要な時期となる本年、「県民主体」の広島県づくりを基本として、これまでの取組を更に押し進め、成長への好循環に道筋をつけてまいりたいと考えております。

とりわけ、3月から愛媛県と共に開催する「瀬戸内しまのわ2014」などにより、地域のポテンシャルを最大限に活かして、「ひろしま」ブランドの価値向上に取り組み、『ひろしま製品』の消費拡大を図ってまいります。

郷心会の皆様には、引き続き、地域経済の発展に御尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

新年の門出に当たり、郷心会のますますの御発展と、会員の皆様の御多幸を心からお祈り申し上げます。

広島県商工会議所連合会／深山会頭



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年のがわ国経済は、「アベノミクス」により将来への展望がもたらされ、円高修正や個人消費の増勢もあり、全体として緩やかな回復の道を辿った一年であったと存じます。

このような中、当地域の基幹産業を担うマツダさんにおかれましては、「SKYACTIV」技術を全面採用した「アテンザ」が、「RJCカーオブザイヤー」を受賞されたほか、昨秋発売された「新型アクセラ」も順調に受注を確保しておられ、今年は一層の躍進と、地域経済への波及効果が大きいと期待されるところでございます。

当連合会といたしましては、広島経済の活性化と地域中小企業支援の観点から、引き続き県内製品愛用運動を推進して参る所存ですので皆様方の更なるご支援をお願い申し上げます。

新しい年が皆様方にとりまして、良い年となりますよう祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

郷心会連合会・各郷心会会長



【連合会】【広島】
蔵田会長

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、良いお年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は郷心会のスローガンを改め「広めよう 郷心会の和！！」と致しました。今年もこのスローガンの元、郷心会会員間の交流を深め、同時に郷心会の地域でのプレゼンスを更に高めていきたいと考えています。本年も、皆様のより一層のご協力をお願い申し上げます。

新年が皆様にとって、良いお年になりますよう心からお祈り申し上げます。



【大竹】
田淵会長



【安芸】
浜田会長



【庄原】
佐々木会長



【三次】
細川会長



【東広島】
田中会長



【呉】
榎岡会長



【因島】
宮地会長



【府中】
檀上会長



【尾道】
川崎会長



【福山】
藤井会長



【三原】
伊達会長



【竹原】
木村会長

新会長ご紹介

呉・東広島・大竹郷心会



呉 槇岡会長

呉郷心会では、12月2日付けで前任の槇岡達真氏に代わり、槇岡敬人氏（呉信用金庫理事長）が新会長に就任され、新年のご挨拶として次のように抱負を述べられました。

新年を迎え、お慶び申し上げます。希望に満ちた1年でありますように祈念しております。昨年12月に、呉郷心会会長に就任いたしました槇岡です。30年を超える呉郷心会の歴史、活動は、意義深いものがあります。諸先輩方が築いてこられた「BUYひろしま」のコンセプトを守り、さらに発展させることが、地元の活性化に繋がります。会員皆様方とともに郷心会活動をより発展させ、呉地域の発展に一役を担う会でありたいと思っております。槇岡前会長同様、会員皆様方からのご指導ご鞭撻を今後ともよろしくお願い申し上げます。



東広島 田中会長

東広島郷心会では、11月29日付けで前任の佐々木隆一氏に代わり、田中祐太郎氏（芸陽バス株式会社 代表取締役社長）が新会長に就任され、次のように抱負を述べられました。

東広島郷心会は、昭和54年の設立から34年に亘り、一貫して地元東広島の地域経済の発展、成長を支援して参りました。今ではその取組が着実に力強く根を張り、東広島に無くては成らぬ存在であると私自身、実感しているところです。東広島地域はもとより広島県の経済は、今も明るい状況とはいえません。今後においても、政治局面や経済情勢は予測できない変化にさらされると思われます。まさに今こそ東広島郷心会ならではの活動に、皆様とともに取り組む時であると感じております。

これから更に、郷心会活動の拡大、発展に尽くして参りたいと存じますので、引き続きご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願いします。



大竹 田淵会長

大竹郷心会では、12月4日付けで前任の福田明久氏に代わり、田淵清文氏（木野川紙業株式会社 代表取締役会長）が新会長に就任され、次のように抱負を述べられました。

広島県の西の玄関口我が故郷大竹は、古来より手漉き和紙を伝統産業とした由緒ある街で有るとともに、日本で最初にコンビナート地帯を形成した重化学工業の盛んな都市です。我々地域の代表者が大竹地域の発展に尽力する事が広島県の更なる発展に貢献出来るものと思っております。今後とも、皆様方のご支援・ご協力を賜りたく、何卒宜しくお願い致します。

第43回東京モーターショー2013見学会

郷心会連合会では11月22-23日、東京ビッグサイトで開催された「第43回東京モーターショー2013」の見学会を実施し、各郷心会役員をはじめ関係者67名が参加しました。今回のモーターショーテーマは「世界にまだない未来を競え。」、世界12ヶ国から合計178社・181のブランドが出展し、多くの人で賑わっていました。マツダの今年のテーマは、「Be a driver.~マツダは『走る喜び』で世界へ挑む~」で、新型『マツダ アクセラ』をはじめ、圧縮天然ガス（CNG）を燃料とする「Mazda3 SKYACTIV-CNG（スカイアクティブ・シーエヌジー）コンセプト」などを参考出品し、赤で統一された展示車両に皆様の関心を集めていました。また、品川プリンスホテルでの交流会では、各郷心会会員相互の交流・懇親を深めることができました。



マツダブース



交流会

第46回郷心会連合会会長会議

連合会では12月12日（木）、リーガロイヤルホテル広島において、広島県から寄谷商工労働局長、マツダ㈱から小飼社長兼CEOをはじめ多数のご来賓ご臨席のもと、「第46回郷心会連合会会長会議」を開催しました。蔵田会長の開会挨拶、寄谷商工労働局長の来賓挨拶のあと議事に入り、平成25年度事業及び収支の経過報告及び平成26年度役員改選（案）が審議され原案どおり承認されました。

この中で、会員の紹介・購入台数が5,045台（前年比94.3%）となった事、会員増強の状況などが報告されました。マツダ㈱の小飼社長兼CEOからは、上半期の決算及び通期見通し、更に「今後投入する車を丁寧に造り、マツダファンを増やす事が最も重要と考えている」として、改めて郷心会との連携強化と支援に対する感謝を述べられました。



続いて、マツダレポートとして稲本取締役専務執行役員から「マツダの販売戦略」について、児玉プロジェクトマネージャーからは「新型アクセラの紹介」のプレゼンテーションを受けて閉会としました。会場では新型アクセラの実車（アクセラHYBRID）での説明も受け、その後、中下広島県副知事のご出席のもと、藤井福山郷心会会長の乾杯のご発声で交流会を開催しました。

郷心会トピックス

福山郷心会

坊ちゃん劇場見学会

11月2日(土)総勢45名で「坊ちゃん劇場」を訪ね、一昨年の「誓いのコイン」に続いて二度目の観劇ツアーを実施しました。今回は「奇想天外・げんない」。高松の鬼才「平賀源内」は電気発生器・万歩計の発明や、両国で見世物をしたり、土用の丑の日を始めたとも言われています。時は元禄文化花盛り、いつも大衆に夢を与え続けた源内に会場から大拍手でした。昼食はアサヒビール館にてジンギスカンwith Beer! 天高く馬肥ゆる秋を心から満喫しました。



三原郷心会

本郷「商工祭り」

10月26日(土)・27日(日)にわたり、本郷「商工祭り」が開催され、メイン会場にアテンザセダン2.5(赤)を展示いたしました。両日とも好天気恵まれ、アテンザの卓越したスタイルやS K Yエンジン音の静粛性に、皆驚かれアテンザの性能を多くの方に認識いただく事が出来ました。特に今回は、「高校生スペシャリストの祭典」が同時に行われたため、高校生をはじめ若者や技術に興味のある方々に、車のみならずマツダの技術やコンセプト等をPRすることができました。



広島郷心会

第1回料理教室

11月9日(土)紙屋町のエネラガーデンにて、料理教室を実施しました。今回は、第1回目の料理教室でしたが、募集人員を大きく上回る応募がありました。「地元食材を満喫する料理教室(欧風)」と題し、広島の食材を使った欧風料理を宮崎学シェフをお招きし、作り方を教わりました。男性5名・女性10名の会員の方が参加され、全員熱心に料理の仕方を教わり、みなさん元気あいあいと楽しみながら料理を作りました。自分たちで作った料理を最後に全員でおいしく味わい、大変楽しい大満足の料理教室でした。



尾道郷心会

SKYACTIVデミオ争奪杯交流ホールインワンコンペ

11月9日(土)尾道うずしおCCにおいて、全ショートホール対象となる、ホールインワン達成者にはデミオをプレゼントするコンペを開催。一昨年の夢を再びと、51会員82名がチャレンジしましたが、残念ながら達成者は出ませんでした。プレーを楽しんだのち、表彰式の前の交流タイムでは、参加者のPR、自社製品チラシ配布など、熱きプレゼンテーションも行われました。正副会長の参加もいただき、尾道秋の一大イベントとして定着しています。



三次・庄原郷心会

合同講演会・交流会

11月11日(月)三次・庄原合同企画として74名の参加で、「サニー・フランシス」氏の講演会を開催しました。外国人からみた「日本人のいい面やマイナス面」などを楽しく話され、テレビ番組出演時の苦労話なども聞かせて頂きました。最後に日本はとてもしよい国で、インドとは非常に親密であり今後も仲良くしていきましょうと締めくくられました。その後の交流会」では、サニー氏も参加され、三次・庄原両会員間の交流、親睦を深める事ができ、参加者各々が名刺交換や紹介等で人脈を広げておられました。



呉郷心会

第1回見学会(万田発酵株式会社、平山美術館ほか)

11月30日(土)企業見学会を12社33名の参加のもと、開催しました。万田発酵株式会社様では、万田酵素の威力をつぶさに見学。農園での野菜の生育や花の色付きに感心させられ、工場の53種類以上の原材料を発酵させる色々な段階の酵素の説明を伺ったりと有意義な見学でした。昼食後、30年の月日をかけて建立された耕三寺、瀬戸田町出身でもある平山郁夫美術館に立ち寄り、最後は、大三島の大山祇神社に参拝、日本の歴史の一端に触れた見学会となりました。



因島郷心会

設立20周年記念親睦ツアー

11月30日(土)因島郷心会創立20周年記念行事として、65名参加のもと徳島県鳴門市の大塚国際美術館見学会を実施しました。まずミケランジェロの教会画に出迎えられ、その臨場感に圧倒されました。世界の名画が全て原寸大で、陶板で再現されており、写真撮影だけでなく手で触れることも許されています。ダヴィンチの最後の晩餐やモナリザ、モネの睡蓮を始め、世界の有名な絵画の原寸の迫りに目を見張り、ご参加の皆さんからは、「時間があっという間に過ぎて、結構疲れました」とご感想。晩秋に「芸術の秋」を堪能した一日となりました。



府中郷心会

ステンドグラス教室

12月6日(金)初参加8名を含む9名で「ステンドグラス教室」を開催しました。例年1月に開催しておりましたが、今年は「クリスマスグッズを作り部屋に飾ろう」をテーマにクリスマスシーズンで飾れる作品にしました。「クリスマスツリー」と「リース」が選べるのですが、「リース」がやや難しかったようでした。先生とアシスタントのご指導で、親子で参加頂いた小学生も立派な作品となりました。これからの時期に窓等に飾り、光の加減での色の変化を楽しんでもらえたらと思います。



「郷心会合同講演会・交流会」参加募集

開催日：2014年 3月4日（火）

◆講演会：16：00～17：30

講師：高橋 洋一氏（嘉悦大学教授・(株)政策工房 代表取締役会長）

演題：『アベノミクスは「3本ではなく1.5本の矢」で進めよ』

～日本経済大躍進への懸念材料と強化すべき点～

◆交流会：17：40～19：00

場所：福山ニューキャッスルホテル3F 光耀の間 募集数：約200名 参加費：2,000円



第22回郷心会連合会チャリティーゴルフコンペ

11月16日(土) 広島東映CCに於いて、9郷心会・マツダ(株)・販社から総勢43名の皆さんの参加のもと、チャリティーゴルフコンペを開催しました。当日は絶好のゴルフ日和で、米、酒、菓子など各地の名産を賞品として、個人戦・団体戦に腕を振るうと共に、交流を深めていただきました。

当日のチャリティー募金2万7千円は広島県社会福祉協議会へ寄付させていただきました。



個人の部優勝：山根さん(呉)

団体の部優勝の皆さん

新商品紹介

広島 コレ1本で潤い実感。新オールインワン乳液「eriche(エリシェ)」誕生！ — (株)マドンナ



抗酸化力が認められた成分「エルゴチオネイン」を豊富に含む「ヒラタケエキス」をベースに、原料は安心安全なオーガニックにこだわっています。たくさんの試作を重ね、納得できる1本の化粧品ができ上がりました。ヒラタケエキスのほか、肌を健やかにする植物由来の原料は、安心できるものを選びすぐりました。もちろん、パラベン、フェノキシタール、BG、界面活性剤、ポリマー、着色料・香料、鉱物油、その他の化学合成物質を使っていません。肌も自然の一部。肌がよるこんで受け入れてくれるものだけを配合しました。種類は好みで使いわけできる2タイプ。ローズの香りしっとりタイプと、ラベンダーの香りさっぱりタイプをお選びいただけます。

価格：5,500円(税抜) 内容量：各50ml

お問合せ：株式会社マドンナ 広島市南区宇品海岸1丁目2-16
フリーコール 0120-976-988

ホームページ：http://www.madonna.jp/

三次 アイス黄金のプリン — 高原安瀬平乳業(有)



三次市ののどかな自然の中で育かれた、安瀬平牧場の朝搾りの生乳、濃縮された生クリームそして地の新鮮な卵を使った、滑らかで濃厚な冷凍プリンです。スペイン発祥のスイーツ、クレマカタラーナをアレンジしたあせひらオリジナルで、ほどよく炙ったカラメルが香ばしく、独自の 방법으로丁寧に仕上げました。

「黄金のアイスプリン」は、今年の夏の発売開始からすでに6万個以上を販売し、大人気の逸品です。ぜひ一度ご賞味ください。

※プリンの他に品質にこだわったヨーグルトもございます。

価格：2,400円(税込・6個) 75g×6 送料別

お問合せ：高原安瀬平乳業(有) 三次市三和町羽出庭588-1
TEL：0824-52-3735、FAX：0824-52-3926

ホームページ：http://www.asehira.com/

尾道 よさげ尾道！「はっさく島ボン酢」 — (有)いっとく



尾道エリアで飲食店・カフェなど10店舗を展開する(有)いっとくが、地元お酢屋とコラボにより特産品を商品化しました。はっさく発祥の地、因島 和六農園の八朔果汁をふんだんに使い、化学調味料・保存料などは使わずに、尾道の素材にこだわって作ったボン酢です。果実味あふれるしっかりとした味わいに仕上げているので、鍋料理にはもちろんトンカツなど肉料理にも最適です。

価格：500円(税込) 200ml ※よさげ＝「いい感じ」という尾道の方言

お問合せ：(有)いっとく 尾道市土堂町1-11-16 TEL：0848-29-5109

☆東京銀座の広島ブランドショップTAUへも出品し好評販売中！！